

市設建築物におけるファシリティマネジメントの推進 —令和4年度における取組みについて—

【概要版】

「大阪市公共施設マネジメント基本方針」に基づく再編整備・長寿命化・省エネルギー化の推進

【令和4年度における主な取組み】

■再編整備の推進

- ・全庁横断的な視点で効率的な施設整備や、既存施設の有効活用を進める

- 施設整備計画書によるチェックシステムを実施し、施設整備計画を評価【521件】

【再編整備の事例／南部こども相談センター整備事業】

一時保護所を近隣の未利用地に移転建替えし、移転後の空きスペースを活用して児童相談部門を増床することにより、こども相談センターの機能を強化

■長寿命化の推進

- ・予防保全型の維持管理を推進し、施設をできるだけ長く活用する
- ・耐震化等の取組みを着実に実施し、施設利用者の安全安心を確保する

- 点検結果や工事履歴等を集約化した施設カルテを一般施設において運用【640施設】

- 全ての市設建築物について個別施設計画を運用【全93計画】

- 施設所管所属が適時適切な修繕・更新が行えるよう予防保全に係る評価支援を実施【91件】

- 耐震化の取組みとして特定天井脱落対策を実施【6施設で新たに工事着手】

■省エネルギー化の推進

- ・温室効果ガス排出量の削減や、施設の運営コスト削減を図るため省エネルギー化を進める

- 一般施設におけるエネルギー消費量を削減【平成25年度比で36.1%削減】

- 設備機器の運用改善など施設管理者に対する技術的支援を実施【13施設】

- 環境配慮技術を積極的に導入した施設整備を実施
【中之島小中一貫校で本市初となる「ZEB Oriented」認証取得】

- 民間ノウハウを活用して省エネルギー改修を行うESCO事業を実施
【西淀川区役所外2施設で令和5年度よりESCOサービス開始】

【今後の主な取組み】

再編整備の推進

- 空き施設の有効活用に向けた情報収集及び提供
- 予算編成時における施設整備計画書によるチェックシステムの実施

長寿命化の推進

- 個別施設計画や施設カルテの整備及び運用
- 予防保全に係る評価支援の実施 ●特定天井脱落対策の実施

省エネルギー化の推進

- 施設管理者に対する技術的支援の実施
- 施設整備における環境配慮技術の導入（ZEB化） ●ESCO事業の実施